

(市民活動センターニュース)

Ren Ren

ねやがわ

連・連

発行：寝屋川市立市民活動センター 〒572-0848 寝屋川市秦町41-1
Tel.072-812-1116 Fax.072-812-1118 E-Mail smkd-center@orion.ocn.ne.jp
URL http://katusen.sakura.ne.jp/

歴史とともに50号

当市民活動センターニュース「ねやがわ連・連」が50号の発行になります。平成15年3月の創刊より12年の歩みがありました。

寝屋川市立市民活動センターは



展示コーナー

市民活動やボランティア団体の活動紹介や行事への呼びかけに利用できます。



印刷室

印刷機、裁断機、紙折り機、パンチ、ホッチキスがあります。製版一枚50円のみの利用料は持ち込み。



ロッカールーム・作業室

活動に必要な物品を保管する場所。作業場としても使用できます。無料。1階にはメールBOXもあります。無料。



事務室(和室)

落ち着いた雰囲気ですっきりと会議等に利用できます。(20名余)



ねやがわ市民活動ニュース(仮称)

創刊号 平成15年3月1日(水)



交流サロン風景

「寝屋川市民活動センター情報誌創刊号に寄せて」

私はまちと人のつながりは明日を元気にすると考えており、「元氣都市ねやがわ」の実現のため、市民と行政が互いの責任と役割を分担し、目的意識を持っており、連携、協力する関係が自治体運営の基本になると体は大変重要な役割を担っていただいています。そのためNPOやボランティア活動を支援、育成することにより、市民と行政とのパートナーシップの確立を図り、「協働によるこころふれあいまちづくり」を進めていくことが大切であると考えています。この市民活動センターは強者をNPOに全面委託いたしまして、NPOやボランティア活動を支援育成するための拠点として、また、市民とのパートナーシップを確立するための交流の場としても機能することを期待しております。



寝屋川市長 馬場好弘

↑ 題字は仮称「ねやがわ市民活動ニュース」交流サロン風景の写真とともに「情報誌創刊」の見出しが・・・1面

←展示コーナーや印刷室など、センターの紹介記事がならぶ2面

記録によりますと、「ねやがわ 連・連」は第2号で題字募集の結果、連携や連帯の連、その名に恥じないよう寝屋川のボランティアのつながりを深め、広げ、集う、そして市民のみなさまに愛される、そんな活動センターを目指して命名されたそうです。

50号発刊の節目を迎え、創刊時をふり振り返りながら、センターの歴史とともに、推進されてきた活動と当紙「ねやがわ 連・連」の役割を再認識し、より確かで迅速な情報提供の必要性について広報担当者一同思いを新たにしました。(新宅智子)

太く長く仲間のきずな

3月14日、市民活動センターで「NPO法人 寝屋川市民活動ネット・なかま」による【なかまのきずなまつり】が開かれました。

22団体、160人が参加し、日ごろの活動発表や情報交換をとおして、きずなのつながりの場になっていました。

参加者のこえ■□■

- 前日準備も含め、いろいろな方と交流ができた。
- 短時間でよくまとまっていた。観客が多くてよかった。



「積極的な活動紹介で、団体同士の交流が深まりました」との声が聞かれた会場

～NPO 講座～

テーマ：新しい時代の市民活動
 講師：近畿大学総合社会学部教授
 久 隆浩 先生
 日時：5月14日(木)
 午後3時30分から
 (総会后すぐ)
 場所：市立市民会館4階
 第13会議室

おなじみ
久先生講演会

○たくさんのお店(?)があり楽しい1日でした。演技もたくさん見せていただき、寸劇ではお腹を抱えて笑いました。来年も楽しみにしています。

実行委員のおもい□■□

○多少の不便もありましたが、団体の皆さんの主体的な関わりのもと、有意義なひとときを実感できました。

今年度のおもな事業 (予定)

- ☺パソコントラブル対応方法相談
4・5・6・7・9・10・12
1 2・3月
(第1火曜日 午後2:00から)
内容：パソコン機器の故障・トラブル対応など
- ☺市民活動交流会
4・6・7・8・9・10・11・12
1・2・3月
(第2木曜日 午後1:30から)
内容：取り組み状況についての意見や情報の気楽な交換会
- ☺NPO なんでも相談
毎月(第3水曜日 午後2:00から)
内容：NPO 活動に関する行政相談・会計処理・団体運営の相談

- ☺登録団体交流会
年2回 詳細未定
- ☺スキルアップ講座
年2回 詳細未定
- ☺市民活動講座
(登録団体企画による講座)
詳細未定
- ☺ふれあいフェスタ
移転(6月～3月)にともない今年度は中止
- ☺機関紙「連・連」発行
4・7・10・1月

※詳しくは当センターまで
 ☎072-812-1116

新しいなかま自己紹介

パゴダの丘作業所 合掌園

昨春からお世話になっています、パゴダの丘作業所合掌園です。

場所は、寝屋川市東部にある大きくて真っ白な仏舎利塔の敷地内です。

パゴダの丘作業所は、①製菓グループ ②内職グループ ③生活中心グループ ④悠遊グループ の4つの班に分かれて日々ぼちぼち活動しています。

今回は、かわりの深い製菓科目について、少しご紹介いたします。

製菓は、「パゴダの丘のおかしやさん」とも呼ばれていまして、毎日毎日……、暑い日も寒い日も、障がいを持たれた方が黙々と、作り続けて20年以上。

メンバーは、少し入れ替わりましたがクッキーやパウンドケーキを、丹精込め

て作っています。毎日の作業で、モノを作る喜びや大変さを実感しています。

お菓子作りを通して、色々な人との出会いや、様々なふれあい。そして、体験の場を広げていきたいと思っています。

自主製品の注文も、受け付けています。皆さんパゴダに遊びに来てくださいね。

連絡先：パゴダの丘作業所 西出

電話 072-835-2800



今日もケーキいっぱい焼
けました。おいしさと暖か
さをお届けしています

なんぼーず

還暦過ぎて久しいおばちゃん達が集まって劇団【なんぼーず】を結成。

笑ろてもろて、楽しんでもろて、ちょっとだけタメになって、なんぼ～ の思いで「なんぼーず」。

自分達もいっぱい楽しみなが



ら、地域の皆さんにも「笑いとおもしろいこと」のおすそわけをできるように日々研鑽しています。

先日開かれた【なかまのきずなまつり】で還付金詐欺注意喚起の寸劇を披露。なぜか喝采(?)を浴び、これに味を占めたメンバーは、注文があればどこへでも出かけられるように芸を磨いて、今日もご連絡をお待ちしています。

□ 寸劇=悪質商法、詐欺、認知症など社会問題関係

□ 歌=笑いを加えて

□ 漫才=素人のドロクサイおしゃべり

連絡先：新宅 電話 072-823-2901

← 還付金詐欺の寸劇。手作りの粗末な小物で用を足し、熱演の【なんぼーず】

ホームページアドレスの変更

寝屋川市立市民活動センターのホームページアドレスが4月1日から変わります。

新アドレスは下記のとおりです。

また、「寝屋川市立市民活動センター」でも検索できます。

情報満載の当ホームページへのご訪問をお待ちしています。

<http://katusen.sakura.ne.jp/>

皆さんからの一言

- 交流サロン等のレイアウトなどがとてもきれいになった。
- 市民の皆さんの利用マナーがよくなって気持ちが良い。
- 市民会館とセンターの管轄の区別がわかりにくい。明確にしてほしい。
- 移転はちょっとつらいけど、耐震工事とのこと。しばらくしんぼうします。

寝屋川国際婦人クラブ講演会のお知らせ

日時：4月18日(土) 11:00~12:00
 会場：ふらっとねやがわ(研修室A)
 (京阪香里園駅下車徒歩3分 JA 香里ビル4階)
 内容：「詐欺にご注意」
 寝屋川警察 若竹一座
 参加費：無料

掲示板

移転あれこれ



- 移転期間(予定)
平成27年6月16日~28年3月28日
 - 移転先
寝屋川市東大和町2番14号
産業振興センター5階
電話072-812-1116 FAX 072-812-1118
(変更ナシ)
 - 休館日
第2月曜日から、第2日曜日に変更
 - その他
 - ・27年度のロッカーの募集はありません。利用中の団体は5月31日(日)までに荷物の搬出をお願いします。
 - ・27年度メールボックスの募集はありません。郵便等の配送をメールボックスに指定の団体は転送手続きをお願いします。
 - ・車・駐輪場はほとんどありません
 - ・棚の利用ができません。利用中の団体は5月31日(日)までに搬出をお願いします。
- ☆工事完了後の利用募集については追ってお知らせします。

補助金のこと

- 寝屋川ロータリークラブ ニコニコ基金の募集ほか、2件ありますのでセンター事務所までお問い合わせください。



寝屋川市立市民活動センター利用案内

開館時間 9:00~21:00
 (日曜祝日は9:00~17:30)
 休館日 毎月第2月曜日および12/29~1/3
 TEL:072-812-1116 FAX:072-812-1118
 E-mail smkd-center@orion.ocn.ne.jp
 ホームページ <http://katusen.sakura.ne.jp/>
 〒572-0848 寝屋川市秦町41-1 寝屋川市立市民会館4階